

市政を問う！ 一般質問

一般質問とは、議員が市政の執行状況や方針などを質問し、市の考え方を明らかにするものです。質問事項などは下記のとおりです。

- 門馬 優子 議員 「相馬駅の利用者の拡大」……………P 7
- 杉本 智美 議員 「観光振興」……………P 8
- 浦島 勇一 議員 「J R 相馬駅周辺の東西連絡通路の整備」……………P 8
- 高橋 利宗 議員 「有害鳥獣対策」……………P 9
- 鈴木 一弘 議員 「子育て支援策」……………P 9
- 尾高 雅夫 議員 「相馬市第六期高齢者福祉計画及び介護保険事業計画」…P10
- 村松恵美子 議員 「人工透析」……………P10
- 荒 秀一 議員 「市民活動を支援する体制の充実」……………P11
- 根岸 利宗 議員 「市道及び周辺の整備」……………P11

*内容を要約し、発言順に掲載しています。

相馬駅の利用者の拡大

問 高齢者などの乗降客の利便性と安全確保について問う。

答 国やJ Rと具体的な協議をしてまいりたい。

現在、乗降者の約6割が高齢者となっており、駅構内の階段の上り下りにかなりの苦痛を感じている光景をよく見受ける。

体の不自由な方や妊婦の方、ベビーカーを使用している子育て世帯も同様の困難を感じている。現状を踏まえ、J Rに対し、相馬駅にエレベーター設置の要望を早急にすべきではないか。

問 高齢者などの乗降客の利便性と安全確保について問う。

答 J R相馬駅の上下線連絡橋へのエレベーターの設置について、これまでの市民の要望や今後の

高齢者人口の増加等を踏まえ、国やJ Rとの具体的な協議をしてまいりたい。

問 震災前と現在の乗降客の利用状況を問う。

答 平成22年度のJ R相馬駅の乗降客数は、1日当たり約3,000人。震災以降、代行バスによるJ R相馬駅の利用者は、平成27年度で1日当たり約1,500人である。昨年12月に再開した仙台までの鉄路における約1カ月間の利用状況は、震災前と比較して、新地・岩沼間が86%、新地・原ノ町間が82%である。



新政会
門馬優子議員

問 相馬駅構内での放送による相馬のPRについて問う。

答 相馬駅独自の発車ベル変更や任意のBGMは、市に相応の費用負担が伴うことから、今後は、市民の皆様、J Rと協議してまいりたい。



毎日多くの住民が利用しているJ R相馬駅

その他の質問
・交流人口の拡大施策
・新庁舎の利活用